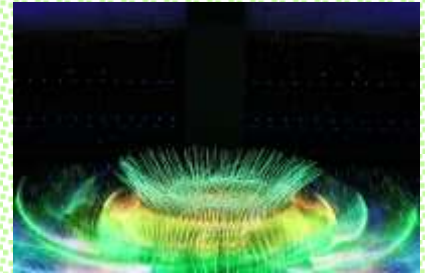


児童朝会 校長の話 2月7日

2月4日、中国の北京で冬季オリンピックが始まりました。
2月4日は立春です。中国では1年の始まりと考えられていて、
暦の上では春の始まりです。開会式のオープニングの写真です。



黄緑色の長い棒を動かして、春の芽吹き

を表現していました。聖火は大きな雪の結晶の中心部に付けられてい
ます。周りの結晶の一つずつには、参加国の名前が記されています。

「雪の結晶は二つとして同じものがない。人類の多様性を表現してい
る。」と説明されていました。

冬季オリンピックは、夏に行われるオリンピックより28年遅れ

て第一回が開かれました。日本は1928年の第二回より参加して
います。今から100年近く前のことです。その時はノルディック
スキーの競技に6人の選手が参加しています。ノルディックスキー



とは、山や森林の中をスキーをはいて走り、速さを競います。今

でも行われている競技です。



北京大会では全部で7競技、

109種目が行われます。ピク

トグラムを見ると、スキーやスケート、スノーボードや
アイスホッケー、ジャンプ。さらにボブスレーやリュージュ、
スケルトンなどそりに乗って速さを競う競技もあり
ます。



オリンピックが開幕して今日で4日目ですが、日本選手がメダルを取りましたね。

フリースタイルモーグル男子で堀島行真選手が銅メダルを獲得しました。モーグルは急斜面のこぶの中を滑り、途中でエアーを2回飛び、空中で回ったりポーズを取ったりします。4年前の平昌オリンピックでは、日本のエースと言われ優勝候補と期待されましたが、決勝で転んでしまい11位になりました。それから4年、たくさんの練習を積んで再びオリンピックの舞台に立ちました。そして見事銅メダルです。



また、昨晩はジャンプノーマルヒルで金メダルを取りました。小林陵侑選手です。このジャンプ台は北京ではありませんが、こんなに大きくて急斜面のジャンプ台から飛びます。この写真は陵侑選手が見事金メダルを決めた時のものです。陵侑選手は4人兄弟で4人ともジャンプの選手で



す。左側に写っているのがお兄さんで、お兄さんもオリンピックに出場しました。



まだまだこれからたくさんの日本選手が活躍するでしょう。スピードスケートでは前回の平昌オリンピックでは6個のメダルを取りましたが、今回は11個取れるのではないかと言われています。



また、スノーボードハーフパイプでも若い選手が続々と出場します。



フュギヤースケートでは羽生結弦選手が今までに金メダルを2回取っていますが、三連覇するかどうか楽しみです。

世界のたくさんの選手が活躍していくことでしょう。楽しみです。みんなで応援していきましょう。